



学校だより

狛江で育ち狛江一中で学んだことを
生涯の誇りにできる生徒の育成
6月号 令和5年6月1日

狛江市立 狛江第一中学校

狛江市和泉本町 2-15-1
TEL 03 (3480) 0121

前向きな気持ちと地道な努力

校長 吉田 知弘

以前、数学者の広中平祐氏の講演を聴いたことがあるという友人からその内容を聞かせてもらったことがあります。又聞きの話で恐縮ですが、広中氏は講演の中でアメリカに行き研究を始めた若い頃の話がされたそうです。大まかな内容は以下のように記憶しています。

- ① 「日本にいた頃、天才数学者広中とよく言われた。自分では、天才とは少しも思っていなかったが、自分の数学に関する研究には自信をもっていた。」
- ② 「すっきりしない、もやもやとした何とも説明できない時間を過ごした。自信を失いかけたこともあった。」
- ③ 「しかし、私はしばらくして平常心を取り戻した。私にはパッと見て真理を発見できる天才的なひらめきはないが、コツコツじっくりと研究していったら最終的には彼らより一歩進んだところに立てるという普通の能力と人一倍の忍耐力があることに気付いたからだ。」

その後、広中氏はあまりにも難しいと世界の数学者が研究するのをあきらめていた「特異点解消」という問題に挑戦し、10年という長い歳月をかけてその定理を証明して数学のノーベル賞と言われる「フィールズ賞」を受賞しました。

内閣府の推計によれば、2050年には女性の平均寿命が90歳を超えるそうです。いよいよ「人生90年」時代の到来です。長く生きていけば難しいことに直面することもあるでしょう。しかし大切なのは、広中氏のアメリカでの研究時代のように、そのときにいかに「明るく、元気に、前向きに」頑張れるかだと思います。

いよいよ明後日（6月3日(土)）、令和5年度体育祭が開催されます。昨年度までと比べ、コロナ対応は少し緩和されたとはいえ、その競技種目や競技方法にはいくつも制約があります。しかしこういった状況をよく理解し、受け止め、常に前向きに努力してくれている生徒たちを、いつもながら頼もしく、そして誇らしく思っています。現状では思い通りにいくことばかりではなく、というより思い通りにいかないことの方が多い中でも、その中でできる範囲の努力を「明るく、元気に、前向きに」続けている生徒たちです。団体競技での「体の向き」や「声だし」など、例年に比べ厳しい条件があっても、みんなで知恵を出し合い心を一つにし、クラスのため、仲間のために頑張る姿に心を打たれます。もちろんみんなで意見を出し合って工夫をしてもすぐに飛躍的に結果が伸びるわけではありません。まさしく前向きな気持ちと地道な努力が大切です。生徒はそれぞれのクラスでの活動をとおして、今、それを体現してくれています。自らが抱いている目標や希望に対し、思うようにならずに悩み、苦しみ、心が揺らぐこともあるでしょう。そんなときでもあきらめることなく、広中氏のように前向きに、粘り強く、実現に向けた努力を続けられる人になってほしいと願っています。

生徒たちへの応援を是非、よろしく願いいたします。

令和5年度本校の教育活動

教務主任 野崎 浩

今年度本校では、狛江第一小学校や緑野小学校との「一中ゾーン」コミュニティ・スクールの取組をより一層活発に行うとともに、持続可能な開発のための教育（ESD）を校内研究のテーマに据え、その推進を図っていきます。

コミュニティ・スクールは「地域や保護者の支援・協力の機会を得ながら、保育園・幼稚園から高等学校へと接続した狛江市立小・中学校9年間の義務教育をとおして、児童・生徒の確実な基礎学力の定着を図り、未知の状況での問題発見力と課題解決力を育てる取組」です（狛江市教育委員会作成資料より）。一中ゾーンでは今後「特別支援教育」と「音楽（中学校吹奏楽や小学校鼓笛・ブラスバンド等）」を中心に児童・生徒の交流を図っていきたくと考えています。

持続可能な開発のための教育（ESD）では、主体的・協働的に課題解決に向けて行動する生徒の育成を目指し、SDGs 学習や教科の学習等をとおして、「思考力」「問題解決能力」「合意形成し協力・協働する態度」等を育てていきます。



【一中ゾーン】コミュニティ・スクール

5月23日（火）に本校で令和5年度第1回学校運営協議会（コミュニティ・スクール会議）が開催されました。当日は委員の方々に本校の授業を参観していただき、その後の協議会では一中ゾーンで取り組む「特別支援教育」と「音楽」の実践や今後の予定等について承認していただきました。狛江で学んだことを生涯の誇りにできる生徒を育成していくために、3校でカリキュラム等の連携を図り、教育活動を進めていきます。



令和5年度体育祭について

本校では来る6月3日（土）に体育祭を予定しています。雨天の場合、6月3日（土）は月曜日の授業（6時間）となります。6月5日（月）は振替休業日とし、体育祭を6月6日（火）に実施します。6月6日（火）も実施できない場合は、以後、順延となります。

今年度、種目の一つに「チームジャンプ」があります。全員が横一列に並んで大縄を跳ぶ、クラス一丸となって挑戦する団体競技です。各学級で並び方や跳び方、縄を回すタイミングなど、試行錯誤しながら練習を重ねています。また、新しい種目として、3学年種目「増脚リレー」があります。他の競技も含めて、日頃の保健体育での授業と練習の成果を、ぜひご覧いただけたらと思います。ご来校をお待ちしています。

